

夢や志の実現に向けて
—ふるさとを愛し、夢に向かって努力を続ける生徒の育成—

文責（校長） 圓 田 雅 也

＝ 令和7年 新年を迎えて ＝



生徒の皆さん、保護者の皆さん、明けましておめでとうございます。

2025年の新年が明けました。本年もよろしく願いいたします。去年は、元日に能登半島地震が発生し、被災地のことを思うとお祝いの言葉が出ませんでした。今年も全国的に、そして新宮中学校の皆さんとも無事に3学期を迎えられたことに感謝したいと思っています。

さて、この冬休みに、元埼玉県庁の職員で、川内優輝さん（市民ランナー）のお話を聞く機会がありました。彼は、2011年の東京マラソンで3位、2018年のボストンマラソンで優勝するなど、数々の大会で入賞されている方で、現在は、プロのマラソンランナーとして活躍されている方です。そんな方ですが、高校時代は、ケガに悩み、大学時代も記録を出せなかった時期があったそうです。しかし、あきらめず、続けてきたから今の自分があること、そして、「続けていれば、いつか可能性につながる」ということを強くおっしゃっていました。

今年の干支は、「巳年」ということですが、正しくは「乙巳（きのとみ）」となります。「干支」は、「十干十二支（じっかんじゅうにし）」を省略したものだそうです。「巳」はへびを意味し、神聖な動物として崇められ、脱皮を繰り返して成長していくさまから、復活と再生のシンボルとして縁起の良い動物とも言われています。その理由は、「産まれる」「将来がある」といったことや、「み」とも読めることから努力が実るという意味合いもあり、今までの「努力」や「準備」が、実を結び始める時期だと言われています。新年を迎えて、自分の目標や夢に向かって、「新しい挑戦」への年です。2025年の目標に向かって、自信を持って、一歩前に進めば、必ずゴールに近づきます。それぞれのゴールに向かって、努力してほしいと思っています。今年も、子どもたちの活躍や一人一人が輝く新宮中学校になるよう職員で協力して取り組んでいきたいと考えております。

今年も保護者の皆様のご支援やご理解、またご協力をお願いいたします。

昨年度末からインフルエンザが流行してきております。今後も流行が心配されますので、ご家庭においてもご注意くださいと思っております。